

おぐに



2013

12

NO. 710

● 広報



我が家の
ひ
お陽さま
シリーズ ⑧

～割れないように慎重に～

おぐにの子どもの日まつりが、11月9日、健康管理センターで開催されました。会場では、マジック公演のほかピザや紙飛行機づくりなどを体験しました。バルーンアートに挑戦した親子の皆さんは、風せんが割れないように慎重に動物やおもちゃなどを作っていました。

地域の住民とともに 地域の未来を築く



//// //// ~小玉川振興事務所の取り組み~ //// ////

人口減少、少子高齢化の進行が全国的に加速している中、本町においても過疎化が進み、その影響によって地域の活力低下が危惧されています。こうしたことから町では、住民とともに地域の課題の抽出や地域資源を利活用した振興策を構築していくことを目的として、今年5月、旧小玉川小中学校に小玉川振興事務所を開設しました。今月は、開設から半年を迎えた小玉川振興事務所の取り組みを紹介します。

地域の活性化を目指して

町では、平成19年度末で閉校となっていた旧小玉川小中学校の旧校長室に、今年5月、小玉川振興事務所を開設しました。

小玉川振興事務所は、町の総務企画課地域振興室の出身職員が常駐し、地域住民から寄せられたさまざまな意見や要望などに対応していくほか、住民とともに地域課題を抽出してその解決策を模索しながら、地域資源を利活用した振興策を構築していくために設置したものです。旧学区を本町の基礎的なコミュニティの範囲ととらえ、地域活動の拠点としての役割を担ってきた閉校施設を中心に、地域の活性化を図っていくことを目的に掲げています。

また、小玉川振興事務所の設置は、町内の今後における各地域の振興や活性化に向けた、複合的な行政サービス体制を構築するためのモデル

ケースとしても位置づけています。

地域の一員としての活動

小玉川振興事務所では、最初に地域住民に事務所設置の目的を知ってもらうために、職員が旧小玉川小中学校区（小玉川、長者原、泉岡地区）の全戸訪問を実施しました。

また、熊まつりや各地区で行われるワラビ園の山焼き、夏のお祭りといった行事にも積極的に参画するなど、地域とそこに住む住民のかたがた



地域共同作業への参画（山焼き）

を深く知ることを第一に考え、活動を展開してきました。続いて、6月からは、小玉川振興事務所内で、住民票と印鑑登録証の即時発行サービスを開始し、役場まで足を運ばなくとも交付できる体制を整えました。

現在進めているのが、「小玉川ライブラリー」の構築です。小玉川地域の歴史や出来事、地域資源など、さまざまな情報や映像などを整理、保管し、小玉川事務所内で常時公開するというものです。それに向けて、資料の収集のほか、各地区の住民のかたがた



小玉川ライブラリー構築に向けての資料整理

にご協力いただき地域内の巡回を行い、小玉川地域内にとりよるような地域資源があるのかを再度把握、確認する作業を行っています。

こうしたさまざまな活動を通して地域住民から寄せられた意見や課題などについては、役場のそれぞれの担当課に連絡し、情報の共有化を図りながら、その対応を行っています。

小玉川振興事務所の設置にあたって、地域住民の前田春枝さん（小玉川）は次のように話してくれました。

「今までは、聞きたいことやお願いしたいことがあっても役場が遠いため大変でしたが、小玉川振興事務所ができてからは、役場を身近に感じられるようになりました。事務的なサービス面で便利になることも大切だと思いますが、地域に話を聞いてくれるところがあるというだけでも安心できますし、心強いです。地域行事などにも積極的に参加して、地域に溶け込もうとしたいという姿勢が非常にありがたい

いと感じます。最近はこので暮らす若い人が減ってきていて、将来的にこの地域はどうなっていくのかと不安に思っています。小玉川振興事務所の設置をきっかけにして、地域活動が盛り上がってくれるのではないかと期待しています。」



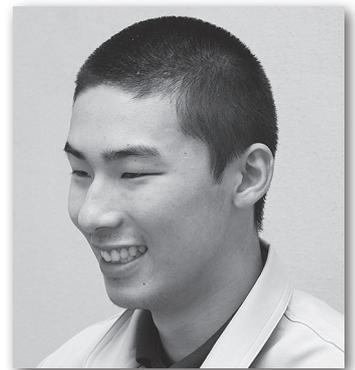
前田 春枝 さん

地域住民を

振興事務所職員へ採用

小玉川振興事務所の活動を拡大していくために、10月から、小玉川地区出身の横山拓（たく）さんが事務所職員として業務にあたっています。横山さんは、次のように話してくれました。

「高校を卒業後、実家の農作業などの仕事をしていまし



横山 拓 さん

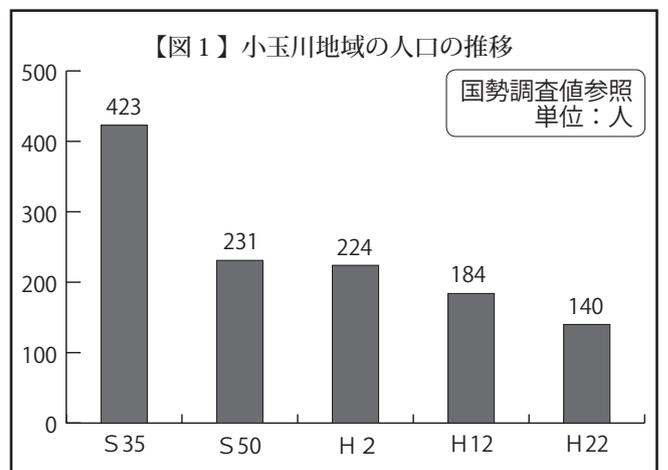
た。そんな時、小玉川振興事務所で職員募集をしているという話を聞きました。小玉川小中学校が閉校し、地域が一丸となった活動が減ってきた中で、住民として少しでも地域に恩返しができるばと思ひ応募しました。地域を巡回した時には、住民の皆さんから頑張れと言ってもらえたり、喜んでもらえたりしたのが非常にうれしかったです。この地域には、高齢者が多いため、こちらの都合だけでなく住民のかたがたのペースに合わせて仕事を進めていくことが必要と感じます。小玉川地域がさらに活性化できるように、住民とより深いつながりをもって、地域の声を聞きながら仕事に取り組んでいきたいと思ひます。」

つながり続ける地域づくり

小玉川地域には、古くからマタギの里としての伝統文化が息つき、地域内には飯豊連峰の登山口や飯豊温泉、森林セラピー基地である温身平など、町を代表する観光拠点や地域資源を有しています。

しかし、町中心部から約20キロメートル離れていることや町内屈指の豪雪地帯であることなどから、同地域の人口は減少傾向にあります。(図1参照) 加えて、若年層の流出や少子高齢化に伴い小玉川小中学校が閉校するなど、地域内や地域間の交流活動が減少しつつあり、暮らしの文化の継承や新たな地域の担い手づくりなどが課題となっています。

こうしたことから、小玉川振興事務所では、昭和56年に設立され、地域内の自然や文化の保存とその活用を図りながら豊かな地域社会を築くことを目的として活動している「小玉川地区自然教育圏



整備促進協議会」(以下、小玉川自整協)と連携して、国土交通省が推進している「平成25年度集落地域における小さな拠点づくりモニター調査」に応募し、8月にモニター調査地域として小玉川地域が全国12カ所のひとつに選定されました。

これは、人口減少や高齢化が進む過疎地域において、日常生活に必要な買い物、交通、医療などのサービスが十分に受けられないといったことや、地域の未来を受け継ぐ

若者が減ったことで、今後の地域交流が失われてしまう可能性が想定される地域を対象として、調査や研究を実施しているものです。

「小さな拠点づくり」とは、小学校区などの複数の集落が集まる地域において、商店や診療所などの生活サービスや地域活動を歩いて動ける範囲でつなぎ、拠点となる施設等と各集落のネットワークを構築し、人々が集い、交流する機会を広げていこうという取り組みです。

各種サービスや地域活動をつなぎ、各集落との交通手段が確保された「小さな拠点」は、集落地域の暮らしの安心を守る心の大きな拠り所となることが期待されます。

今回のモニター調査を進めていくために、小玉川自整協役員に加えて20代から40代の地域住民を委員とした「小玉川自整協小さな拠点づくり検討委員会」が設立されました。また、このメンバーに加えて、小玉川振興事務所の職員等が参加するワーキング会を組織



地域の現状や課題などを協議した
小さな拠点づくり検討委員会

し、調査活動の実施や委員会での意見の集約、資料の収集や整理等を行っていくこととしました。

10月には、地域住民を対象とした地域づくりセミナーを開催し、心身の健康づくりからみた地域資源の活用方法について、考えを深めました。

また、町内の商店や医療、福祉、交通、観光などの各種生活サービス提供事業者へ、小玉川地域におけるサービス利用状況の聞き取りを行いました。それに加えて、地域住民の生活実態や生活上の問題と課題、小さな拠点づくりに向けて求められる機能やサー

「現在、小玉川地域には約140人ほどの住民が暮らしていますが、仮に現状で人口が推移していった場合、10年後には住民全体の約7割を60



地域づくりセミナーには多くの地元住民が参加

ビスなどの住民ニーズを把握するため、同地域の20歳以上の全住民を対象としたアンケート調査を実施しました。現在はその回答内容の整理を行っており、集計結果を分析し、今後の活動に活かしていくこととしています。

小玉川地区自整協会会長で、小さな拠点づくり検討委員会会長の本間泰輔さん(小玉川)は次のように話してくれました。



小さな拠点づくり検討委員会
本間 泰輔 会長

歳以上が占めるといふ試算がされています。小玉川振興事務所が設置されたことや、当地域が小さな拠点づくりモニター調査地域に選ばれたことは、地域の現実を見つめ直し、未来を考える良い機会となりましたし、地域としても非常にありがたく感じています。小玉川自整協と小玉川振興事務所、小さな拠点づくり事業は目的に共通する部分が多く、相互のつながりを強固なものにしていくことで、さらなる地域振興を推進していくものと考えています。今回の事業を形あるものにしていくため、当地域内にある施設や豊富な自然環境などの地域資源を活用しつつ、地域住民と十分議論を重ねながら、小玉川振興事務所をはじめと

地域活性化策の構築へ

した行政と連携を強め、住民を主体とした独自の地域づくりを進めていきたいです。」

このように、小玉川振興事務所では、地域の現状や課題の把握を進めながら、地域資源を活用し、地域の魅力をさらに発信していくためのさまざまな施策を地域と一体となつて検討しています。

町では、今回の小玉川地域でのモニター調査の実施により、住民の暮らしを支える総合的な生活サービスの提供手段の創出や、地域内、地域間におけるさらなる交流の推進を図っていくための方法を見出し、安心して暮らせる地域づくりを目指していきます。

併せて、今後も地域の暮らしや文化、産業活動など、集落機能全体の維持保全を含めた地域づくりを展開していくために、地域住民のかたがたとともに地域活性化策の構築に取り組んでいきます。

小国町文化の日表彰式

小国町文化の日表彰式を11月3日、総合センターで開催し、本町の振興発展に貢献された17個人、2団体を表彰しました。表彰内容と受賞者は次のとおりです。

▼功 勞 表 彰

佐藤 哲之 氏（岩井沢）

平成5年に教育委員会委員に就任し、平成16年からは教育委員長として小中高一貫教育を推進するとともに、学校統合及び新小国小学校の建設促進に取り組まれるなど、教育の発展に尽力されました。

東 正明 氏（小国小坂町）

昭和42年に消防団に奉職以来、45年余りにわたり職務に精励し、平成21年からは消防団長として、豊富な経験と卓越した指導力をもって、本町の消防団の組織強化と地域防災活動に尽力されました。

舟山 小三郎 氏（片貝）

昭和58年に民生委員・児童委員に就任以来、30年余りにわたり献身的に地域福祉の向上のために活動され、平成19年からは民生委員・児童委員協議会会長として、豊富な見

識を持って会の発展に尽力されました。

小国ロータリークラブ

国際ロータリーの小国地区クラブとして昭和48年に設立以来、町並びに福祉施設等に時宜に応じた物品を寄贈されるなど、献身的に社会奉仕活動に取り組まれ、本町の住民福祉の向上に貢献されました。

▼感 謝 状

神幸 勝紀 氏（東京都）

永年にわたり大相撲東関部屋小国合宿の誘致にご尽力されるとともに、福祉施設への訪問やスポーツ大会への参加など多くの町民と交流を図られ、本町に大きな元氣と活力を与えられました。

伊藤 金榮 氏（玉川）

小国町スポーツ少年団本部長として、豊かな経験と卓越

した指導力をもって本町の青少年の健全育成に尽力されるとともに、永年にわたり地域スポーツの振興と競技力の向上に貢献されました。

▼永年勤続表彰

永年にわたりチャリティカラオケ大会を開催し、その収益金を福祉施設に寄付されるとともに、福祉施設への慰問を重ねられ、本町の社会福祉の向上に貢献されました。

▼駐在員（10年以上）

渡部 道雄 氏（沼沢）
船山 汎 氏（泉岡）

▼民生委員・児童委員（12年以上）

須貝 タミ 氏（小国町）
伊藤 満司 氏（あけぼの）
加藤 忠 氏（東原）
渡部 幸雄 氏（西）
大河原一男 氏（沼沢）
渡部 甚作 氏（玉川）
本間 堅策 氏（小玉川）

▼農業振興組合長（10年以上）

井上 正美 氏（綱木箱口）
井上 歳雄 氏（沼沢）
渡部 甚作 氏（玉川）

伊藤響介くん（小国中） 県納税推進協議会長賞受賞

長井税務署（武田実署長）の税に関する表彰式が、11月13日、TASビル（長井市）で開催され、「中学生の税についての作文」において、小国中学校2年の伊藤響介くん（柝倉）が、県納税推進協議会長賞を受賞しました。

日常生活と税との関わりについての作文が認められての受賞となりました。

また、小国中学校1年の八幡竜馬くん（岩井沢）が長井地区税務協議会長賞、「税に関する高校生の作文」において、小国高校2年の白川朋絵さん（小国町）が長井税務署長賞を受賞しました。



表彰を受ける伊藤響介くん

益田勝雄さん 瑞宝単光章を受章



平成25年秋の叙勲において、元小国町消防団分団長の益田勝雄さん（五味沢）が、瑞宝単光章を受章しました。

益田さんは、昭和42年6月から平成17年3月までの永きにわたり、消防団員として多くの災害現場へ出勤し、活躍されました。

特に、平成14年7月からは第6分団の分団長として、火災予防意識の啓発と高揚を図り、地域ぐるみでの防災体制づくりに貢献されました。

今正逸さん 文部科学大臣表彰を受賞



前小国町教育委員会教育長の今正逸さん（小国小坂町）が、平成25年度地方教育行政功労者表彰（文部科学大臣表彰）を受賞しました。

今さんは、町職員を退職後の平成17年4月から平成24年7月までの間、小国町教育委員会教育長として本町の教育振興の先頭に立ち、小中高一貫教育の推進や、国際教育、情報教育の充実に努められました。また、小国町における小中学校の在りかたに基づいて、計画的な統合の推進に貢献されました。

人生いろいろ

盛田 信明

～町長室便り～
雨二モマケズ¹⁴



11月22日に、小国高校の活動報告会にお招きいただき、出席させていただきました。国際理解教育や情報教育、地域文化学など、ユニークな学習や活動の成果をいきいきと報告する高校生の姿に、心強く、頼もしく思いました。

新生日本の夜明けを夢見た明治維新の立役者で、幕末の志士、坂本竜馬は、「人の世に、道は一つではない。百も千も万もある。」と言っています。人生は、人それぞれ自分の将来の夢や希望を実現するために努力するもので、さまざまな困難や障害を乗り越えたところに道が開けるといふことを言いたかったのだと思います。

先日亡くなった昭和の大歌手、島倉千代子さんが歌ったように、人生いろいろ、進路もいろいろです。小国高校での勉強や貴重な経験を糧として、実りある人生を歩んでいただきたいと思えます。そして、小国町の未来を担う人材となつてほしいものです。

来年4月には、新小国小学校が開校します。小国町の教育の新たな歴史の始まりです。私は、小国の宝である子どもたちが、思う存分自分を高め、将来の夢を実現することができるような教育環境の整備に取り組んでまいります。



アメリカ短期留学の成果をALTの先生と英語で報告した小国高校生

お知らせします

小国町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員数、給与、勤務条件等の状況について、その概要をお知らせします。

■職員手当の状況（一般職）

（平成25年4月1日現在）

扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者 13,000円/月 扶養親族1人につき6,500円（配偶者がいない場合11,000円） （満16歳から22歳までの子につき5,000円加算） 									
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> 借家 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、 27,000円/月を限度に家賃に応じて支給 									
通勤手当	通勤距離2.0km以上を対象に支給。 <ul style="list-style-type: none"> 交通機関等利用の場合 運賃等相当額 限度額55,000円/月 自動車等利用の場合 距離数に応じて支給 2,500円～30,900円/月 									
期末勤勉手当	基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給。 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>期末手当</td> <td>勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・6月期</td> <td>1.225月分</td> <td>0.675月分</td> </tr> <tr> <td>・12月期</td> <td>1.375月分</td> <td>0.675月分</td> </tr> </table> ※3級以上の職員に対し、職務の級に応じて5%～15%の加算措置有り		期末手当	勤勉手当	・6月期	1.225月分	0.675月分	・12月期	1.375月分	0.675月分
	期末手当	勤勉手当								
・6月期	1.225月分	0.675月分								
・12月期	1.375月分	0.675月分								

（各年度一般会計決算）

時間外勤務手当	区分	支給総額	1人当たり平均支給額
	23年度決算額	23,515千円	214千円
24年度決算額	27,491千円	250千円	

退職手当	自己都合		勸奨・定年
	勤続20年	23.03月	
勤続25年	32.83月	38.9550月	
勤続35年	46.55月	55.8600月	
最高限度額	55.86月	55.8600月	

※定年前早期退職者に対して2%～20%の加算措置有り



■特別職の報酬の状況

（平成25年4月1日現在）

		月額	期末手当
給料	町長	810,000円	6月期 1.4月分
	副町長	630,000円	12月期 1.5月分
	教育長	560,000円	合計 2.9月分
報酬	議長	310,000円	6月期 1.4月分
	副議長	250,000円	12月期 1.5月分
	議員	235,000円	合計 2.9月分

■勤務時間（標準的なもの）

（平成25年4月1日現在）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			週休日
	始業時間	終業時間	休憩時間	
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	土曜日・日曜日

■休暇制度の概要

有給 年次有給休暇・病気休暇・特別休暇（結婚、出産、忌引き、夏季休暇、社会奉仕活動など）
無給 介護休暇・組合休暇

■問合せ先 総務企画課行政管理室（☎62-2112）へ

町職員の給与・人事行政の内容を

■採用の状況

(平成25年4月1日)

	男	女	合計
一般行政職	1人	1人	2人
医療技術職	1人	1人	2人
看護師	0人	1人	1人
介護員	0人	2人	2人
医師	1人	0人	1人
歯科医師	1人	0人	1人
合計	4人	5人	9人

■退職の状況

(平成24年4月1日から平成25年3月31日)

	男	女	合計
定年退職	0人	2人	2人
勸奨退職	2人	2人	4人
普通退職	4人	0人	4人
合計	6人	4人	10人

■職員数の状況

(各年度4月1日現在)

	一般行政職	税務職	医師職	医療技術職	看護保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職	技能労務職	その他教育職	合計
24年度	96人	8人	3人	11人	43人	11人	2人	4人	1人	179人
25年度	95人	7人	4人	11人	42人	13人	2人	4人	1人	179人
増減	-1人	-1人	1人	0人	-1人	2人	0人	0人	0人	0人

※町長、副町長、教育長を除いた人数です。

■一般行政職の級別職員数の状況

(平成25年4月1日現在)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務	主事補・主事	主任	係長・主査	室長・補佐	主幹	課長
職員数	10人	32人	21人	18人	5人	9人
構成比	10.5%	33.7%	22.1%	18.9%	5.3%	9.5%

■人件費の状況

(平成24年度一般会計決算)

住民基本台帳人口	歳出総額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	23年度人件費率
8,619人	8,070,463千円	870,757千円	10.8%	14.8%

■職員給与費の状況

(各年度一般会計当初予算)

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
24年度	110人	406,688千円	69,180千円	143,653千円	619,521千円	5,632千円
25年度	109人	411,341千円	66,237千円	145,794千円	623,372千円	5,719千円

■平均給与月額・平均年齢

(各年度4月1日現在)

区分	平成24年度			平成25年度		
	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額
一般行政職	42.2歳	20.8年	301,700円	42.6歳	21.1年	306,500円
技能労務職	46.8歳	25.0年	271,200円	47.8歳	26.0年	276,800円

■初任給の状況

(平成25年4月1日現在)

		小国町	国
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
技能労務職	高校卒	125,400円	137,200円

■ラスパイレース指数の水準

(各年度4月1日現在)

	22年度	23年度	24年度
小国町	91.5	90.5	98.8 (91.3)
県内町村平均	95.8	95.9	103.9 (96.0)
全国町村平均	95.1	95.3	103.3 (95.5)

※ラスパイレース指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。()内は、国家公務員の時限的な給与改定特例法による措置が無いとした場合の参考値です。

ダイナミックな音響と独特のリズム ～バリ島のガムラン音楽と舞踊～



バリガムラン・グループの「サリ・メカール」(東京都)を招いた「バリ島のガムラン音楽と舞踊小国町公演2013」が、11月2日に旧小玉川小中学校体育館、11月3日に小国中学校体育館を会場に開催されました。これは、「国民文化祭やまがた2003」から10周年を記念して、小玉川地区自然教育圏整備促進協議会(本間泰輔会長)とサザンクロス(横山隆蔵代表)が主催したものです。

当日は、青銅楽器と太鼓などを使って、インドネシアのバリ島やジャワ島などに伝わるガムラン音楽や踊りが披露され、来場者は楽器の奏でるダイナミックな音響や独特のリズムにあわせた踊りに聞き入っていました。

歌声で交流を深める ～小国中学校合唱交流会～



小国中学校(渋谷洋司校長)全校生徒による小国中学校合唱交流会が、11月8日、町内各所で行われました。これは、全校ボランティア活動の一環として、合唱を通じて多くのかたがたと交流を図ることを目的として実施したものです。

当日は、学年ごとに小国小学校、特別養護老人ホーム「さいわい荘」、介護老人保健施設「温身の郷」に分かれ、合唱コンクールで発表した歌などを披露しました。その後、白い森ショッピングセンターアスモ内でも発表が行われました。各会場には、生徒たちのさわやかできれいな歌声が響き渡っていました。

活用方法を体感 ～再生可能エネルギー体感まつり～

「再エネ☆フェス再生可能エネルギー体感まつり」が、11月2日、中央商店街周辺で開催されました。おぐに自然エネルギーの地産地消を考える会(高橋泰弘会長)が主催したもので、当日は多くのかたがたが来場しました。

会場には、ペレットストーブや薪ストーブ、もみ殻燃料製造の実演展示が行われたほか、太陽光パネルを活用したイベントなどが行われました。

来場者は、さまざまな再生可能エネルギー活用法を実際に見て体感しました。



安部佳奈さんが県大会優勝 ～山形県中学校新人体育大会～



11月9日に山形市で開催された、山形県中学校新人体育大会で、小国中学校2年の安部佳奈さん（兵庫館）が柔道女子44キロ級に出場し、見事優勝しました。また、8月に青森県八戸市で行われた、東北中学校柔道大会においても、3位に入賞しました。

安部さんは「優勝することができて自信ができましたし、次の大会につながるものだと思います。来年も優勝して全国大会へ出場できるように、練習を続けていきたいです。」と話してくれました。

10種類の創作鍋を堪能 ～第11回おぐに鍋まつり～

第11回おぐに鍋まつりが、11月9日、白い森ショッピングセンターアスモ駐車場を会場に開催され、県内外から計10団体が参加し、それぞれの地域の特徴や素材を活かした創作鍋が出品されました。

来場者の投票などによる審査の結果、おぐにやまがた地鶏のれん会の「やまがた地鶏巾着鍋」が1位の鍋将軍に選ばれ、山遊亭金太郎後援会の「金太郎寄席鍋」が2位、ショッピングモールエコーの「エコー特製坦々みそちゃんこ鍋」が3位となりました。



シリーズ 協力隊通信 ⑦

「伝統を受け継ぐ 本当の意味」

緑のふるさと協力隊

樽川 美穂



古田歌舞伎で三味線を演奏

小国で見る初めての雪に、まだ胸がゾクゾクしています。そして、この冬の「雪掘り」でダイエットをしてみようかと密かに決意しています。さて、沖小歌舞伎・古田歌舞伎の合同公演が無事に終了し、1カ月半が経ちました。私も古田歌舞伎に三味線と演目の解説として参加させていただきました。春から続けてきた練習のあとには、ほぼ毎回反省会（飲み会）がありました。その席で、古田に歌舞伎を受け継ぐ意味について話してもらった言葉は今も忘れません。「歌舞伎を受け継ぐことも大事だが、それを通して古田の人が集まり、一つの目標に向かってみんなで頑張る。そこに意味がある。」本番を迎え会場を見ると、古田の演者には350人を超えるお客さんの目が注がれていました。地域の絆を深める目的で続けているものが、いつの間にかこんなに大きな形になっている。もしかすると、歌舞伎をプロのように完璧に仕上げたいという気持ちが一番先にたっていたら、この成功はなかったのかもしれない。「みんなで集まるきっかけ」としての歌舞伎。歌舞伎の成功だけにこだわりすぎない古田の雰囲気、演目の優雅さに表れていたようでした。

お知らせコーナー

募集

横根スキー場 季節従業員募集

■募集人員 若干名

■業務内容 リフト乗客の誘導、リフト椅子の雪掃き 他

■雇用期間 スキー場開設期間

■勤務時間

午前8時～午後4時30分
午後4時30分～午後9時

■賃金 当社規定による

■問合先 おぐに白い森(株)
(☎62・4518)へ

西勤労者住宅

附帯駐車場利用者募集

■場所

小国町大字西(飯綱橋北側)

■募集区画 22区画

1人1区画まで

■使用料金 (月額)

- ①年間 3,000円
- ②半年間 4,000円
- ③冬期間 5,000円

(12月から3月)

■募集期限

■申込方法

12月10日(火)
申込書(西勤労者住宅附帯駐車場使用許可申請書)を提出してください。

■問合先 地域整備課建設管理室 (☎62・2431)へ

町営住宅入居者募集

▽町営住宅小坂町団地

3DK 1戸(2階)

■家賃 所得と家族構成による

■対象 所得制限有り

▽小坂町勤労者住宅

2K 1戸(3階)

■家賃 33,000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 12月10日(火)

■入居時期 12月下旬以降

■問合先 地域整備課建設管理室 (☎62・2431)へ

■募集住宅 3DK 1戸

■家賃 所得により決定

■対象 同居親族がいるかた(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 12月13日(金)

■入居時期 2月上旬

■問合先 県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所

(☎24・2332)へ

小国町国民健康保険からのお知らせ

「こんな時は役場に届け出が必要です」

- ☑ 国民健康保険の加入者が就職した場合、または社会保険の被扶養者になった場合

⇒国民健康保険喪失の手続きが必要です。
新しい保険証ができましたら、役場町民税務課窓口においでください。

《持ち物》

- ①新しい保険証 ②今までお使いの国民健康保険証
- ③印鑑(認印) ④年金手帳

- ☑ 社会保険の加入者が退職した場合、または社会保険の被扶養者からはずれた場合

⇒国民健康保険加入の手続きが必要です。
勤めていた事業所より「健康保険・厚生年金保険被保険者資格喪失連絡票」をもらい、役場町民税務課窓口においでください。

《持ち物》

- ①資格喪失連絡票 ②印鑑(認印) ③年金手帳
- ④年金証書(すでに年金を受給しているかたのみ)

※変更後14日以内に届け出をしてください。

■問合先 町民税務課国保医療担当
(☎62-2261)へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■11月26日(火)の空間放射線量

測定場所	測定値(μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.09
叶水小中学校 グラウンド	0.11
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.10
旧白沼小中学校 グラウンド	0.10

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。
※先月お知らせした測定結果は、測定器の不具合による誤数値でした。10月の測定数値は欠測とします。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日時

12月3日、10日、17日(子育て講座・作って遊べるおもちゃ作り)、24日(いずれも午前10時~11時30分)

■場所

健康管理センター

■対象者

0歳から入園前のお子さんとお家のかた

■日時

時30分
アスモ多目的ホール
0歳から入園前のお子さんとお家のかた

■場所

■対象者

☆赤ちゃん広場☆

■日時

12月12日、26日
午後1時~午後3時30分

■場所

おぐに保育園

■対象者

生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

12月5日、12日、19日、26日
いずれも午前10時~11時

12月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 12月20日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成25年8月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 12月20日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成24年12月生まれ

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 12月13日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成24年4月、5月、6月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は11月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.12

12月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●12月25日(水) 固定資産税(4期)、国民健康保険税、後期高齢者保険料

●12月26日(木) 水道料

●1月6日(月) 介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合せ

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
(有)コンビニステーション オ レ ン ジ	オレンジ店 店員	2人	9:00~18:00ほか
	金ちゃんラーメン店員	1人	11:00~21:00
日本重化学工業(株) 小 国 事 業 所	一般事務員	1人	8:15~17:15
カ イ ン ド ネ ス (有) お ぐ に 調 剤 薬 局	医療事務	2人	8:30~17:30ほか
合 資 会 社 山 佐 佐 藤 農 機 店	営業、販売、整備工	1人	8:30~17:30
大 幸 T E C (株)	医薬品原料製造作業者	1人	8:00~17:30
(株) 横 川 建 設	営業見習い、営業	2人	8:00~17:00
(株) 小 国 い き い き 街 づ く り 公 社	一般事務・販売員	1人	8:30~17:15
小 国 開 発 (株)	現場作業員、現場管理	2人	8:00~17:00
(有) ヨ コ ヤ マ 商 事	営業	1人	8:00~17:00
社会福祉法人小国福社会	介護員	1人	9:15~18:15ほか
大 和 建 設 運 輸 (株)	重機運転手、大型トラック 運転手、土木施工管理技士	6人	8:00~17:00
安 部 工 業 (株)	運転手、現場監督員	4人	8:00~17:00
小 国 町 森 林 組 合	運転業務(トラック運転手)	1人	7:30~17:00
大 平 工 業 (株)	現場施工者	5人(住込)	8:00~17:15
(株) ブ ロ ー ド ワ ン	各種PRスタッフ(川西 町、小国町、白鷹町)	1人	9:00~18:00の間の 2時間以上
ヤ マ ト 運 輸 (株) 小 国 セ ン タ ー	セールスドライバー	2人	8:00~13:00ほか
(株) 金 十 商 店	レジ業務、生鮮作業業務 【急募】	3人	9:00~15:00ほか
(株) K S 産 業	大型運転手	2人	8:00~17:00ほか

※今月は、11月以降に登録された求人を掲載しています。

～インフルエンザを予防しましょう～

インフルエンザは感染力が強く、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が拡大します。次のことに気をつけて、予防しましょう。

- ①こまめな手洗いに努めましょう。
- ②外から帰った後はうがいをしましょう。
- ③咳が出る場合や混みあった場所ではマスクを着用しましょう。
- ④こまめな換気をしましょう。
- ⑤十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



総合センター 図書室から

～新着図書～ ・ ・ ・ 休館日 ・ ・ ・ 毎週月曜日・祝日

◇命の理	柿沼忍昭・志村季世恵
◇野心のすすめ	林 真理子
◇死の淵を見た男	門 田 隆 将
◇正義をふりかざす君へ	真 保 裕 一
◇富士山うたごよみ	俵 万 智
◇ディズニーそうじの	鎌 田 洋

神様が教えてくれたこと

相 談

▽年金相談

- 日 時 12月18日(水)
10:30~14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽特設人権相談

- 日 時 12月6日(金)
10:00~14:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽行政相談

- 日 時 12月7日(土)
10:00~12:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

年末年始の休館情報等について

	水 道	町 立 病 院	ごみ収集	小 国 リ レ ー セ ン タ ー	総 合 セ ン タ ー、 町民体育館、あいべ	温 水 プ ー ル
28日(土)	猪野電気工事(株) ☎62-2231	休診	休み	受け入れ可	休み	通常どおり
29日(日)	清水設備 ☎67-2127	休診	休み	休み	休み	通常どおり
30日(月)	山一住設(株) ☎61-0123	内科のみ診療 (8:30~12:00)	休み	休み	休み	休み
31日(火)	小関住宅設備 ☎62-5347	休診	休み	休み	休み	10:00~16:30 (最終受付16:00)
1月1日(水)	パイプライン ☎62-2461	休診	休み	休み	休み	休み
2日(木)	津島屋電気店 ☎62-2404	休診	休み	休み	休み	10:00~16:30 (最終受付16:00)
3日(金)	設備佐藤 ☎62-5606	内科、整形外科 のみ診療 (8:30~12:00)	休み	休み	休み	10:00~16:30 (最終受付16:00)
4日(土)	小関住宅設備 ☎62-5347	休診	休み	休み	通常どおり	通常どおり
5日(日)	清水設備 ☎67-2127	休診	休み	休み	通常どおり	通常どおり
問合せ	地域整備課 水道管理室	町立病院	町民税務課 町民生活担当	小国リレーセンター ☎63-2251	総合センター、 町民体育館、あいべ	温水プール ☎62-4248



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

平成26年度の保育園・へき地保育所・中央児童室の 入所申し込みを受け付けます

■受付期間 平成25年12月10日(火)
～12月12日(木)まで

■受付時間 8:30～18:30

■受付場所 小国町健康管理センター

■対象者

- ◎おぐに保育園、白百合保育園、すみれ保育園は、家庭で保育することができない乳幼児
- ◎あさひ保育園、叶水保育園は、家庭で保育することができない概ね2歳以上の幼児
- ◎中央児童室は、放課後に家庭で養育することのできない、小学1年生から3年生までの児童（今年度入所しているかたも新たに申し込みが必要です。）

■申込方法

申込書に必要事項を記入の上、受付期間内に提出してください。申込書は、健康管理センター及び各保育園に準備してあります。

■その他

- ◎保育園について

・定員を超えた場合は、希望する施設に入所できない場合があります。

・入所期間は、小学校に入学するまでの範囲内で希望することができます。

◎中央児童室について

・今回の申し込み結果によって平成26年度の受け入れ体制を検討するため、入所を予定しているかたは必ず期間内に申し込んでください。

※定員 中央児童室 70人

【保育所一覧】の閲覧

健康管理センターに「保育所一覧」を備えています。施設の状況、保育内容の詳細、町の保育事業などが記載されていますので、資料として活用してください。

・閲覧期間 12月3日(火)～ ※閉庁日除く

・閲覧時間 8:30～17:15

■問合せ先

健康管理センターへ

入札結果情報（平成25年10月21日～11月20日実施）

単位（円）

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H25.10.24	平成25年度町営住宅補修事業あけぼの団地外部木部塗装工事	あけぼの	H25.12.20	1,635,000	(株)高橋工務店	1,530,000
H25.11.6	町営バス停車場舗装整備工事	大石沢	H25.12.20	2,670,000	大和建設運輸(株)	2,500,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第1工区）	舟渡、五味沢外	H26.3.31	15,752,000	(株)高橋工務店	15,200,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第2工区）	金目、貝少外	H26.3.31	9,377,000	(株)船山工務店	9,000,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第3工区）	小渡、増岡外	H26.3.31	13,233,000	白洋社産業(株)	13,000,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第4工区）	西、幸町外	H26.3.31	12,462,000	(株)横川建設	12,200,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第5工区）	岩井沢、あけぼの外	H26.3.31	11,798,000	小国開発(株)	11,500,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第6工区）	東原、伊佐領外	H26.3.31	14,826,000	安部工業(株)	14,500,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第7工区）	叶水、大石沢外	H26.3.31	10,476,000	山和建設(株)	10,200,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第8工区）	小玉川、樽口外	H26.3.31	12,278,000	玉川開発(株)	12,000,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第9工区）	沼沢、白子沢外	H26.3.31	9,376,000	遠藤建設(株)	9,300,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第10工区）	癒しの園	H26.3.31	3,465,000	斎藤建設(株)	3,400,000
H25.11.20	平成25年度町道除排雪作業業務委託（第11工区）	なごみ団地	H26.3.31	3,647,000	大和建設運輸(株)	3,600,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

舟 渡 佐 藤 ^{りんたろう} 凜太郎 (佳 樹
千 秋

結婚おめでとうございます。

(叶 水 渡 部 亨
片 貝 舟 山 美 穂
樋 ノ 沢 齋 藤 博 和
北 佐 藤 由 衣

おくやみ申し上げます。

古 田 安 部 一 吉 (76)
 あげぼの 伊 藤 清 司 (87)
 西 鈴 木 四 郎 (82)
 舟 渡 塚 原 孝 (59)
 岩 井 沢 渡 部 綱 雄 (74)
 古 田 木 村 ト ヨ (84)
 樽 口 米 野 アイ子 (87)
 沼 沢 佐 藤 秋 雄 (81)
 兵 庫 館 渡 部 三 吉 (86)
 兵 庫 館 石 山 英 夫 (70)

人口のうごき

人口 男・・・4,153人 (-12)
 女・・・4,395人 (-7)
 計・・・8,548人 (-19)
 世帯数 3,195世帯 (-6)
 平成25年10月31日現在

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑧ 『変わらない小国町』



川上 昌人 さん

東京都豊島区在住

舟 渡 出身

高校を卒業後、専門学校へ進学するため、ふるさと小国を離れ上京し、現在は東京で映像制作の仕事をしています。現場で撮ってきた映像を編集、加工、合成など限られた時間で作業をしなくてはならないため、徹夜など不規則な生活が続きますが、お客さまの求める作品に仕上げることができ、喜んでいただいたときはとてもやりがいを感じます。機材や撮影の手法などは常に進化するため、臨機応変に対応できるように勉強に勤しむ毎日です。そんな目まぐるしい生活を送っていると小国町に帰りたくなり、時間を作っては里帰りしています。自然とのふれあいや人とのつながり、あたたかさ、ゆっくり流れる時間など、東京にいると忘れてしまう気持ちを小国町でリセットし、癒されて東京へ戻ります。

そんな中で、今年度末をもって沖庭小学校が閉校するという話を聞きました。また、閉校と同時に、沖小歌舞伎も26年の伝統に幕を下ろすということになります。通っていた沖庭小学校がなくなり、伝統がひとつなくなることは、悲しく思うのと同時に少子高齢化が進んでいるのを感じ、複雑な気持ちでいっぱいです。

これからもいろいろな変化があると思いますが、いつまでも「自然豊かであたたかい小国町」であってほしいと思います。そして、今年の年末には沖庭小学校を訪ねてみようかと思っています。

編集後記

小国町文化祭では、11月2日から4日まで、町民のかたがたが出品したさまざまな芸術作品が町民体育館に展示されました。数多くの作品の中で注目したのが書道作品です。力強く表現されたものから繊細なものまで、美しい作品に目を奪われました。今年「美文字」という言葉が流行し、テレビ番組や書籍で多く取り上げられました。最近では、デジタル化が進み、手書きの機会が減ったからこそ注目されているようです。私も一度挫折したボールペン字練習を再開しようという決意を新たにしました。(伊藤)